

# 議会だより第37号

## 第3回臨時議会

第3回臨時議会が11月26日に開催され、議員報酬、特別職の職員の給与、一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定についてなど7議案が審議され、採決の結果いずれも原案のとおり可決されました。

## 第4回臨時議会

第4回臨時議会が12月5日に開催され、新たに市民の代表となった18人の議員により正副議長選挙をはじめ、各一部事務組合議会議員等の選挙を行い、新たな議会の構成が決定しました。(次頁掲載)

## 第4回定例議会

第4回定例議会が12月11日から24日までの14日間の会期で開催され、市長から提出された平成26年度いすみ市一般会計補正予算ほか10議案及び人権擁護委員候補者の推薦が審議され、採決の結果いずれも原案のとおり可決、同意されました。

## 主な議決内容

### 第4回定例議会

- いすみ市固定資産評価審査委員会委員に渡邊康俊氏、河崎英俊氏、井上宗一郎氏を選任することに同意しました。
- いすみ市監査委員に川嶋英之氏を選任することに同意しました。
- 人権擁護委員候補者に栗山富久江氏を推薦することに同意しました。

## 平成26年第3回臨時議会議決結果

議案番号	件名	採決結果
議案第1号	いすみ市議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第2号	いすみ市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第3号	いすみ市一般職の職員の給与等に関する条例及びいすみ市一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第4号	平成26年度いすみ市一般会計補正予算(第5号)	可決
議案第5号	平成26年度いすみ市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第6号	平成26年度いすみ市水道事業会計補正予算(第2号)	可決
議案第7号	平成26年度いすみ市一般会計補正予算(第6号)	可決

## 平成26年第4回定例議会議決結果

議案番号	件名	採決結果
議案第1号	いすみ市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	可決
議案第2号	いすみ市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	可決
議案第3号	いすみ市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	可決
議案第4号	いすみ市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第5号	平成26年度いすみ市一般会計補正予算(第7号)	可決
議案第6号	平成26年度いすみ市水道事業会計補正予算(第3号)	可決
議案第7号	大多喜町といすみ市との間における学校給食事務委託の廃止について	可決
議案第8号	いすみ市固定資産評価審査委員会委員の選任について(渡邊康俊氏)	同意
議案第9号	いすみ市固定資産評価審査委員会委員の選任について(河崎英俊氏)	同意
議案第10号	いすみ市固定資産評価審査委員会委員の選任について(井上宗一郎氏)	同意
議案第11号	いすみ市監査委員の選任について(川嶋英之氏)	同意
報告第1号	専決処分の報告について	報告
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について(栗山富久江氏)	同意
発議第1号	発言取り消し申し出について	可決
発議第2号	議員の派遣について	可決

※平成26年第4回臨時議会は、正副議長選挙、各常任委員会委員及び議会運営委員会委員の指名、各一部事務組合議会議員等の選挙であり、議会の構成を次頁に掲載しているため議決結果の掲載はいたしません。



議長 半場新一  
副議長 飯高米蔵

◎委員長 ○副委員長

# いすみ市議会の構成

<p><b>総務常任委員会</b></p> <p>総務課、危機管理課、税務課、危険管理課、企画政策課、会計課、選挙管理委員会、監査委員、議会事務局に関する事務調査や請願、陳情を審査します。</p> <p>◎ 中村松洋 ◎ 高森和久 ○ 田井秀明 ○ 川嶋英之 ○ 岩井重</p>	<p><b>議会運営委員会</b></p> <p>会期日程や議案、請願、陳情の取扱い、議長の諮問事項など議会の円滑な運営方法について協議を行います。</p> <p>◎ 石川光男 ◎ 荒井洋正 ○ 中村松洋 ○ 元吉基 ○ 高山正樹 ○ 横山久</p>
<p><b>産業建設常任委員会</b></p> <p>農林水産課、都市整備課、建設課、都市整備課、水道課、農業委員会に関する事務調査や請願、陳情を審査します。</p> <p>◎ 元吉基 ◎ 山口朋子 ○ 山我司 ○ 久我朋子 ○ 横山正樹 ○ 石川敏雄 ○ 松崎雄</p>	<p><b>文教厚生常任委員会</b></p> <p>福祉課、健康高齢者支援課、市民課、環境保全課、教育委員会に関する事務調査や請願、陳情を審査します。</p> <p>◎ 荒井実正 ◎ 麻生志実 ○ 押尾武志 ○ 君塚正芳 ○ 飯高米蔵 ○ 半場新一</p>
<p><b>一部事務組合・広域連合議会議員</b></p> <p>千葉県後期高齢者医療広域連合</p> <p>半場新一</p> <p>麻生実</p> <p>中山朋子</p> <p>山口朋子</p> <p>松崎敏雄</p> <p>半場新一</p> <p>横山正樹</p> <p>廣域市町村圏事務組合</p>	<p><b>一部事務組合・広域連合議会議員</b></p> <p>国保国吉病院組合</p> <p>押尾武志</p> <p>久我司</p> <p>高森和久</p> <p>元吉基</p> <p>井上栄弍</p> <p>布施学校組合</p> <p>君塚正芳</p> <p>田井秀明</p> <p>岩井重</p>

## Q&A 一般質問 市政をきく

第4回定例議会の一般質問は、12月19日に8名の議員から市政に関する諸問題についての質問があり、活発な議論が展開されました。ここでは、紙面の関係で主な質問及び答弁の一部を掲載します。なお、一般質問及び議案の審議状況等、会議録をご覧になりたい方は、いすみ市のホームページ又は夷隅文化会館、大原文化センター及び岬公民館の各図書室で閲覧することができます。(第4回定例議会の会議録は3月上旬に公開を予定しています。)

岩井豊重議員	平成27年度予算編成／市の固有技術を継承し、他への応用によって財源を生み出すこと／交通安全対策
高森和久議員	3951名が署名した市立図書館設置の要望書について市の見解を伺う／平成27年度いすみ市一般会計当初予算編成方針／チャレンジデーの参加に向けてどの様に検討されているか
中村松洋議員	夷隅文化会館・岬ふれあい会館・大原文化センターの利用／アジ釣りフェスタ・沖釣りフェスタ事業の継続／企業誘致
久我 司議員	人口減少対策／東京オリンピック2020年開催に向けての市の取り組み
田井秀明議員	学校教育におけるきめ細かな教育支援体制／平成27年度当初予算／停電時の対応
山口朋子議員	小学校における交通安全対策／保育行政の今後の方針
横山正樹議員	地域振興対策／一部事務組合への負担金率
荒井 正議員	医療・介護総合確保法／相談支援事業／生活困窮者自立支援法／いすみ市人口減少対策本部／平成27年4月スタートの統合高校への支援

平成27年度予算編成  
岩井豊重議員

答  
行財政改革の  
七項目の施策について  
検討する

岩井議員 市長の思いと基本的な概要について伺いたい。市長 今後、進む高齢化により介護、福祉、医療に多額の予算が必要となるため、早急に予算をスリム化し、税収入や地方交付税の減少に柔軟に対応でき、かつ新たな財源を生み出せる予算規模にすることが必要だと思えます。予算編成にあたっては、行財政改革の実行を基本に、財源の許す範囲で次のような施策の取り組みについて、検討したいと考えています。一、人口や働く人の減少により徐々に税収や地方交付税が減少期に入るため、中長期的に安定的な財政体質をつくるため、補助金をはじめとする全ての予算の見直しや削減によるスリム化とサービスの応じた受益者負担の引き上げ等行財政改革の実行 二、国の地方創生施策と連携をしたいすみ市の活性化の策定 三、津波避難道路や生活道路等の整備促進

四、移住・定住の促進と子育て支援  
五、オンリーワンを目指すため地場産業の活性化  
六、介護・福祉・医療・教育の充実  
七、広域行政の推進と広域連携による道路、鉄道網の整備促進など

3951名が署名した  
市立図書館設置の要望書  
について市の見解を伺う  
高森和久議員

答  
十分に協議を重ねる  
必要がある

高森議員 かねてから強い要望があった市立図書館の設置に向けた署名活動を実施し3951名の市民から署名をいただき市長へ提出したが、設置に向けてどのように検討されているか伺いたい。

教育長 図書館は、地域の方々に読書をはじめとする情報サービスの提供、資料の収集、多様な学習機会の提供等、生涯学習の観点からも市民の皆様にとりまして不可欠の社会教育施設であると考えています。しかし、図書館の新規建設は、その経費や維持管理費に多くの費用がかかり、現在の財政状況から考えますと非常に難しいと言えます。

今後は、空いた施設を図書館として運用する方法も考えられますが、どの空いた施設を使うか、市の面積の広さや交通網、人口分布等を勘案して、適切な位置を決めるなど十分に協議を重ねる必要があります。

夷隅文化会館・岬ふれあい  
会館・大原文化センターの  
利用 中村松洋議員

答  
指定管理者制度を導  
入し、新たな財源確保  
を検討する

中村議員 市内宿泊業者と連携し、大学の吹奏楽団や一般の交響楽団等の合宿などの企画・運営を市の主導により行い交流人口の増加を図る考えはないか伺いたい。

市長 市外の団体を招き市内宿泊業者と連携し合宿などの企画運営を行うことにより、交流人口が増加することも確かですが、現在の各会館の稼働率は2割から3割であり、将来的には施設の在り方について検討しなければならぬと考えています。提案の件についても十分検討

討したいと思えます。現在、指定管理者制度による民間活力の導入を考慮しています。特に、夷隅文化会館は付随する施設が多く、文化的・スポーツ的な施設が充実しており、全国的な利用促進の手段として可能であれば来年度、指定管理者制度の導入を考えています。民間事業者の持つ広報力、営業活動力等を活用し、宿泊者を招き、地域経済を活性化し、施設管理経費の節減にも繋がります。

人口減少対策  
久我 司議員

答  
幅広い各層の意見を  
伺い総合戦略を策定する

久我議員 2040年に生産年齢になる世代の意見が重要であるが、多くは被雇用者であり、各種委員会や協議会等は平日昼間に開催されるため意見が反映されにくい実情があると感じるが、被雇用者の意見をどのように集め、どのように市政に反映させていくか伺いたい。

市長 10月1日、庁内に「いすみ市人口減少対策本部」を設置し、市民の方々に市の人口減少問題に対して意見を伺う会を3度実施しましたが、ご指摘のように被雇用者の方々は、平日昼間に開催される会議等への参加は難しく意見を伺えないことも考えられますので、今後十分検討していきたいと思えます。

人口減少対策を検討する中で、各層の様々な意見を聞き各種課題の解決、また取り組むべき施策に反映させていきたいと考えていますので、4月設置予定の「いすみ市地域活性化未来づくり委員会」に若い人をはじめ移住者、市内在住の市外通勤者など幅広い各層の意見を伺いながら総合戦略を策定し、いすみ市の未来づくりにために努力したいと考えています。

学校教育における  
きめ細かな教育支援体制  
田井秀明議員

答  
通常の学級に1割  
以上いる

田井議員 市内小・中学校の普通学級のなかに、発達障害と診断、発達障害と推定境界域、身体に障害を持つ児童・生徒が共に学んでいるが実態はどのようになっているか伺いたい。

市長 10月1日、庁内に「いすみ市人口減少対策本部」を設置し、市民の方々に市の人口減少問題に対して意見を伺う会を3度実施しましたが、ご指摘のように被雇用者の方々は、平日昼間に開催される会議等への参加は難しく意見を伺えないことも考えられますので、今後十分検討していきたいと思えます。

学校教育課長 今年度、大原

小学校が中心となり取り組んだ文部科学省指定の発達障害理解推進事業に係る研究のために、市内全小・中学校を対象に実施した調査をもとに、数値での実態を示すと、文部科学省の全国調査では、全体の6・5%とされている発達障害ではないかと考えられる児童・生徒の割合が、当市においては11・4%で、全国平均の1・75倍となっております。また、市内すべての普通学級の内、8割の学級担任が自分の学級に発達障害ではないかと思う、指導が困難な子どもがいると答えています。

発達が気になる子に対する指導で問題となるのは、読み書きを中心とした学習面に関わる困難さと多動性・不注意・衝動性など心理面・行動面に関わる困難さ、身体的な障害等が挙げられ、このような児童・生徒が通常の学級に1割以上いることとなります。



小学校における交通安全対策  
山口朋子議員

答 学校評議員やPTA等と協議し、今後進める

山口議員 登下校時における

児童の交通安全の観点から、保護者も交えた交通安全教室や研修会を行う考えはあるか伺いたい。

教育長 現在、各小・中学校においては、新入生を迎えた新学期を基本に、いすみ警察署や安全協会の方々のご協力をいただき、安全な道路の歩き方を学ぶ歩行訓練や自転車の正しい乗り方など、交通ルールを守って安全に登下校を行うための交通安全教室を開催しており、既に一部の学校においては、PTAやスクールガード等も参加し実施している学校もあります。

今後、地域で子どもたちを守り育てる上からも、保護者やスクールガードなど地域ボランティアが参加しての教室開催の推進について、学校評議員、PTAなどと協議し、今後進めていきたいと考えています。



地域振興対策  
横山正樹議員

答 地域経済の振興に向けた取り組みを実施する

横山議員 外客誘致のための利便施設や特産品売場など、いわゆる道の駅誘致に向けて取り組む考えはあるか伺

いたい。

市長 道の駅は国土交通省道路局の登録制度であり、千葉県内には現在23駅が設置されており、道路管理者や市町村が事業主体となっております。

当市においては、民間の運営による農産物直売所や海産物を販売する店舗が多数存在しています。また、昨年5月から外客誘致や商工業の振興を目的に港の朝市も開催されており、現時点においては港の朝市を核に、民間の力で努力されている事業者の方々と連携を図り、市としてできる限り側面からの支援をすることが必要だと考えています。

今後、地方創生事業を取り入れる中で、市として地域課題として協議するとともに、外客誘致に繋がる事業を推進し、地域経済の振興に向けた取り組みも実施していきたいと考えています。



医療・介護総合確保  
荒井正議員

答 事業者等に情報提供と併せて働きかけを行う

荒井議員 新しい総合事業について、平成27年度はどのような事業を予定しているか、また高齢者のニーズに合っ

たサービスの実施の計画はどのようになっているか伺

いたい。

健康高齢者支援課長 現行制度で予防給付のうち訪問介護及び通所介護については、市が地域の実情に応じた取り組みができる地域支援事業へ移行する平成29年度までの2年間は、経過措置として現状の事業を実施する予定です。

高齢者のニーズに合ったサービスの実施の計画については、既存の介護事業所による訪問介護や通所介護の既存サービスに加えて、掃除、洗濯などの生活支援サービスやミニデイやコミュニティサロンなど緩和した基準によるサービスをNPOや民間企業、ボランティアなど地域の多様な主体を活用して高齢者の支援ができるよう、高齢者のニーズを基に、平成27年度は市がサービスの種類と市独自の基準を定め、平成28年度には、事業者の指定に向けて準備を行い、平成29年度から円滑な事業のスタートが出来るよう、事業者等に制度改正に向けた情報提供と働きかけを併せて行っていく予定です。

**市政を知るために  
議会を傍聴しませんか  
第1回定例議会日程(予定)**

2月24日(火)10時	開会
26日(木)10時	議案の上程
3月3日(火)10時	一般質問
4日(水)9時	議案質疑
5日(木)9時	委員会
13日(金)10時	委員長報告 議案審議 閉会

**編集後記**

昨年12月1日より、新たに18人体制でいすみ市議会がスタートしました。

市民の皆様から託された責任の重大さを感じながら、いすみ市発展のため議員一丸となり一生懸命頑張る所存でございます。

今号の議会だよりから私たちが編集委員となり、市民の皆様に見やすく分かりやすい「議会だより」となるように心掛け、編集を進めてまいります。ご意見、ご提言がございましたらお聞かせください。

**議会だより編集委員会**

- 委員長 中村 松洋
- 副委員長 田井 秀明
- 委員 君塚 正芳
- 委員 久我 司

編集 議会だより編集委員会  
TEL 0470-621406  
ホームページアドレス  
<http://www.city.isumi.lg.jp/>  
メールアドレス  
gikai@city.isumi.lg.jp

